

タットン会 通信

2009.
2. 28

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、ボランティアセンター 046 (825) 0017 で、日程を確認することも出来ます。
※ 活動中などの写真掲載等をご遠慮なさる方は、事務局員にお申し出ください！（事務局は青バッチです）
(1月の参加費は7,000円 寄付金は10,300円 計17,300円でした。ありがとうございました)

すばらしき 仲間達！！！



今年(2009)初のタットン会、1月24日に75回目を迎えることが出来ました。
 受け付けをしていると…おなじみお前いのスポーツバックを持った学生たちの登場。

昨年6月(通信68号に記載)に引き続き、湘南学院ソフト部の部員十数名が集まってくれました。
 おかげ様で、この日はボランティアさんの人数に余裕があり、バドミントン協会の石田さんに『ボランティア講習会』をしていただけるくらい久しぶり(6月以来?)に余裕がありました。

ご存じ?のように、タットン会の年間計画の目標のひとつに『…オ. スポーツ技術の向上を目指す』があります。これはボランティアさんにも言えることで、ボランティアさんの技術が向上すればチャレンジャーさんにも良い影響があります！(今回は長くなるので『余暇活動』をお休みし、夜の報告です！！！)



夜のタットン反省会

この日の夜は、『今年度の反省』・『タットン大会』・『来年度に向けて』の新年会がありました。
 今回は参加者17名のうち2名のチャレンジャーさんも参加して下さり、和気藹々の中(京急田浦駅下車0分の吾妻庵で、おいしいお料理とお酒を戴きながらいつもの如く酔い良いと…)議事を進めさせていただきました。

酔っぱらいのメモを片手に、皆様のご提案・ご意見・ご感想・疑問等をランダムに書き綴ってみると…
タットン大会企画書には、実に驚かされました！

県大生11名の実行委員による企画書は、なんとなんと凄い！のひと言です。
 こんなにも知恵を出し、みんなのことをこれほどまでに思ってくれていることに…頭が上がらなくなりました。
 その企画書には次のようなことが書かれていきました。

目的: ① チャレンジャーさんの成果を示す場且つ、それをみんなで共有できる場 ② 枠にとらわれず交流し、メンバー同士の交流を深める ③ チャレンジャーさんにとって、…運営への参加等といった新たな関わり方を見出す

実行委員の思い: ① 地域の方々にも知ってもらいたい ② チャレンジャーさんにも運営に関わってもらいたい ③ BGMをフル活用し、大会という雰囲気を作りたい ④ 回数が十分に続かない(タットン大会は持続回数で競う)人にも、日の目が当たるようにしたい！

その為に: 『チャレンジャーさんによる選手宣誓』『ラリー組、ノック組に分ける方法』『プチ演奏会』『親睦を深める 玉入れ大会→チーム分けも3通り考える』『タットン会オリジナルカレンダーを作り、一年の目標を記載できるようにする(参加賞)』…などなど、

文にすると短くもありますが、その熱く語る思いに身体が震えるようでした！

来月、3月28日のタットン大会はみなさんで大いに楽しみ、盛り上げていきましょう！！！



次に、**年度末反省と来年度に向けて**では、

- ① ボランティアの技術向上は必要なので、タットン会後に技術向上教室があると良い。指導者は、石田さん(バドミントン協会)や県大生バドミントン部員にお願いしたい。→ 可能な限りにおいて、実行していく！
- ② 兄弟の支援において、もっとボランティアの工夫や遊びスペースの確保が必要。→ ごもっとも！
- ③ 初参加の時には障がい児であったが、参加7年を経過する中で障がい者となっている。今後も参加していく良いのだろうか？ → 参加者についての認識は次のように変わってきております。
- 【発足時(2002年度)の対象者は、幼・小・中・高生の知的障がい児者の方】でした。その後…、

【2007年度は、幼・小・中・高生等の知的障がい児者等の方】(等が追加された)

【2008年度は、幼・小・中・高生等の障がい児者等の方】(知的は削除された)

- ④ 新規加入者の参加形態について(昨年も問題になりましたが…)、毎回ボランティアさんが不足している状況であるのに、これ以上新しいチャレンジャーさんの加入は難しいだろうと判断。そこで、今後新規加入を申し込みに来られる保護者のために、『書面をもって、その保護者の協力を願おう』(タットン会規約にも新たに明記する)ということになりました。
- ⑤ 参加して下さった仲間の中に『実は私も…、1級内部障がいを持っているのです…』の発言。→一同、驚き?ながらも『ますます、出来ることをやっていかねば!』と気持ちを引き締め直しました。
- ⑥ 年度途中の会計報告をみると昨年度と同じくらいに見えるので、参加費の300円は継続する。
- ⑦ 来年度は、第四週の土曜日をメイン(学生の参加しやすい状況)で考えていきたい。
- ⑧ バドミントンの練習方法として:シャトルを投げ入れるようにするコートでは、チャレンジャーさんが縦に並んで待つ方法をとることにより、スペース的にも危険も少なくなってくるのではないか? → 試していきましょう!
- ⑨ 昨年度決定した有償ボランティア(障がい関係講習会受講者)の依頼時の金額は、交通費程度にする。
- ⑩ 出席表の欄が小さいので、工夫をして欲しい。→チャレンジャーさんは、100名弱なので可能です。しかし、ボランティアさん名簿は500名位なので、これ以上枠を大きくしたら名簿の枚数が増えてしまうので現状で勘弁を!
- ⑪ 毎回の大学生・高校生・中学生等の…ボランティアさんの統計を探っていく。→可能な限り…、統計を探っていくのも必要と思います!
~酔っぱらい(私)のメモは非常に読みづらく(普段でもそうですが)、大切なこともたくさん抜け落ちているかも知れません。来年度(2009年度)年間計画においては、これらのこと踏まえ活動方針づくりをしていきたいと考えております。そして、皆さま多くのお考えもお聞かせ下さると有り難いです!
18時30分から始まった反省会も23時を過ぎ、今回も最終電車を気にしながらの話し合い…参加者の皆さまの意識に圧倒されながら…、嬉しい時間を本当にありがとうございました!!!

感想・参加者カード・気がついたこと!!!! チャレンジャー23名参加 紹介少なく、ご免なさい!

- ※1 …フォアハンドのサービスはシャトルから目が離れてしまうので、バックハンドでやってみたら何とかなりそうです。(T様)
- ※2 …目標を持つこと、そして声かけを続けることが大切と改めて感じました。(O様)
- ※3 …卓球は二刀流で上手でした…。自分なりの楽しみ方を見つけるのがとっても上手です。(Y様)

第76回タットン会 2月28日の流れ 於 県立保健福祉大学

- 8:30 ~ 準備
9:00 受付開始
9:30 本日の説明 ペアになって、カード確認
自己紹介・ハイファイブ or 握手、体操
(ディズニー or ラジオ体操)、各種目へ
10:20 休憩
10:40 後半競技~(試合形式に挑戦!?)
11:10頃 パラシュート!
11:20頃 片づけ・モップ、感想カード記入
(手話コーナー)・けがの確認
11:40頃 解散



本日の担当者

チーフ・セッティングチェック: 阿部南美・飯田さくら
継続受付: 林・鈴木他
新規受付・説明: 佐藤・浅羽他
全てのサポート: 県立大学学生・事務局メンバー

《次回の予定》

2008年度 ホームページで確認を!!!

次回77回目のタットン会はタットン大会、
3月28日に県立保健福祉大学です!

2009年度のスタートは、

5月23 or 30日、県立保健福祉大学を予定しています。今後、ホームページでご確認願います!